

申請者		薬剤科	八田 裕之
No.54	「Aripiprazoleの体重変動に関する検討」		
研究の概要	<p>本研究は、NHO金沢医療センターの倫理審査委員会において承認された研究である。体重増加は抗精神病薬によって生じる、よく知られた副作用である。過剰な体重増加は2型糖尿病、高血圧症などさまざまな生活習慣病のリスクファクターとなり、さらには治療コンプライアンスにも影響を及ぼすことが考えられる。Aripiprazoleは第2世代抗精神病薬の中で唯一体重減少するとの報告がある。このことから、Aripiprazoleの体重変動に及ぼす影響について検討することは精神科領域の薬物治療を安全に行ううえで重要である。今回の研究は、バイアスを可能な限り除いた形で検討するため、金沢医療センター、名古屋医療センター、静岡てんかん・神経医療センター、東尾張病院、北陸病院の他施設共同研究で行う。</p>		
判定	承認		

審議課題一覧に戻る